

生徒指導便り

令和6年 4月 NO.1 条南小学校 生徒指導担当

本校では2年前に津幡南中で行われたネットサミットに参加し、他校の児童との話し合いを通して、南中校区のネットの約束を以下の通りに決めました。



津幡南中学校区ネット利用に向けた締結書

津幡南中学校、条南小学校、中条小学校、井上小学校の4校は、児童生徒の賢いネット利用に向けて、以下のとおり締結した。

私たち4校の児童生徒は、一人ひとりのより良いネット利用のために、

「スケジュールを作成し、
全員で協力して取り組む」

ことを締結した。

スケジュールを立てるための3原則

- ・ねる時間の30分前にはネットやゲームをしない。
- ・ネットやゲームよりも学習を先にしよう。
- ・ネットやゲームの時間よりも学習や読書の時間が多くなるようにしよう。(4・5・6年)

本年度も自分たちでスケジュールを立て、毎月ふり返りを行います。作成したスケジュールは印刷し、1部は児童がもち、もう1部は児童が保護者に渡し、家庭でのふり返りに生かしてもらうことになっています(家庭の持ち帰る日は学年・学級によって異なります)。昨年度は児童にその旨を伝えて取組を開始したのですが、保護者にスケジュールを渡していなかったり、取組を行っていることを伝えていなかったりする児童がみられました。2～6年生の保護者の方は昨年度の同様のお願いになりますが、この取組は南中校区の児童生徒みんなで行っています。また、中学校へ行くとさらに細かいスケジュールを作成することとなります。この取組が必ず中学校へ行っても生かされることを、ご家庭でも伝えていただくとありがたいです。

締結書の中にある「全員で協力」という言葉は、スケジュール実行のために、友達と励まし合ったり、友達との遊びの時間を考えたりするためのものです。例えば、夜にオンラインゲームの約束を友達としている児童が、スケジュール表を意識し、「時間が来たからもうやめよう」と伝えることも協力していることにつながります。つまり、個人の意思も大切ですが、意思が弱い児童も、友達と協力し合うことで、目標を達成できるという考えのもと、この決まりが締結されました。

今後の取組

- ①児童がスケジュール表を作成します ②作成したものを印刷し、一部自宅に持ち帰り、保護者に渡します。
- ③毎月実施される生活アンケートでスケジュールをふり返ります。
- ④児童の実態に応じて、個別指導・学級指導・集会指導を行います。

自宅ではいつでもふり返りができるように目立つところに貼っていただくとありがたいです。